稲敷市地域活動事例集

稲敷市内で行われている自治会等の取組みについて、その手法や効果などを広く情報共有できるよう事例集を作成いたしました。

この事例集でご紹介している団体は一部ではありますが、 地域の皆さまの新たな活動やこれまでの活動の参考として いただけますと幸いです。

目次

種別	ページ	活動内容	活動団体
防犯•交通安全	1	小中学生登校時の見守り	新利根新宿区
防犯•交通安全	2	生活安全講演会の開催	光葉団地自治会
防災	თ	防災学習会の開催 地区防災を考える会の開催	新利根新宿区
防災	4	体験型防災訓練の実施 小型消火器等の整備	光葉団地自治会
地域交流	5	地区集会施設の活性化	新利根新宿区
環境美化	6	親睦と美化活動	時崎敬老会
環境美化	7	新利根新宿区内の環境づくり 新宿公園の活性化	新利根新宿区
環境美化	8	四箇区内の環境美化活動	四箇区
環境美化	9	清水区内の草刈り・ゴミ拾い	清水区
環境美化	10	光葉団地内の美化活動 光葉団地内公園の管理	光葉団地自治会
環境保全	11	地域の環境保全活動	市内47組織

小中学生登校時の見守り

活動団体:新利根新宿区

〇地区名:新利根新宿区〇構成員:区長他1名

■活動内容

小中学生の朝の登校時に、挨拶をしながら道路の横断を見守っています。また、路 側帯 (グリーンベルト) の上を歩くように声をかけ、一人遅れた子がいた場合は学校 まで付き添うようにしています。

■効果

自動車が、子どもたちに注意しながら運転してくれるようになりました。地区内の 道路が時速30km制限になったことも交通安全につながっています。挨拶を元気に返 され、見守りは楽しい時間になっています。

■活動のきっかけ

小学校統合により通学路が変わり、自宅前の道路を横断していくこととなり、朝の 見守りをしようと始めました。小学校の校長先生から、黄色の旗を提供いただきました。

■課題や今後の展望

道路に出ての見守りは難しい部分もありますが、出会った人にしっかり挨拶をできる子供たちは素晴らしいと感じています。



|こんな工夫をしています! 🌻



登校時間帯に通過する自動車のドライバーにも会釈をし、子どもたちの安全を図っています。また、「通学路」「交通安全」等ののぼり旗を地区内に立てて、交通安全の喚起を行っています。

生活安全講演会の開催

活動団体:光葉団地自治会

〇地 区 名: 東21区

〇構成員:住民342世帯(約700名)他切がかる60世帯

■活動内容

当団地は、リタイヤ(定年)した後の老後の人生を自然豊かな場所で過ごすために、 東京・千葉・神奈川等の地域から移ってきた方が大半であり、高齢者が非常に多い地 区です。

住民が安全に安心して暮らせるために、稲敷市交通安全協会や稲敷警察署に協力をいただき、「交通安全」や「高齢者を狙った詐欺防止」等の講演会を開催しています。

■効果

交通安全シミュレーション等による交通安全意識の向上や、防犯講演等による住宅 の防犯対策への意識の向上などが進んでいます。

■活動のきっかけ

当自治会の会合で、住民の安心安全な暮らしについて協議を行い、講演会の開催を決定しました。

■課題や今後の展望

参加者がいつも同じようなメンバーとなっており、なかなか広がらないのが現状です。多くの住民に参加してもらえるように、継続して取組んでいきたいと考えています。



💡 こんな工夫をしています! 🌼



参加者を多く募るため、地区内で回覧を数回行ったり、地区集会施設(光葉団地自治会館)の掲示板にポスター等の掲示を行い、広く周知するよう努めています。

防災学習会の開催 地区防災を考える会の開催

活動団体:新利根新宿区

〇地 区 名:新利根新宿区

〇構 成 員: (防災学習会)正副区長

: (地域防災を考える会) 正副区長・消防団・民生委員

■活動内容

地区の防災の一助になればと、紙芝居形式の防災に関する資料を作成し、地区内で多くの人をお世話いただいている「福祉サービスみどり」と「認定こども園つばさ」の職員の皆さんと学習会をさせていただきました。

また、地区の消防団、民生委員、正副区長で防災について話し合いを行い、第1回会議では、地区集会施設(共同利用施設)を地区の一時避難所とする案が出ました。

■効果

学習会に参加いただいた方から「知らなかったこともあり勉強になった」、「若い人に特に聞いてほしい」という声をいただきました。また、火災が発生した時に、地区内に設けられている「消火栓」により初期消火活動が行う必要があることや、その訓練を行う必要があることを再認識することができました。

■活動のきっかけ

学習会は、区長が参加する稲敷市区長会連合会視察研修(立川防災会館)で「震度 7」の地震を体験し学んだことを地区に還元しようと考え、実施しました。また、災 害が起こった時に、独居老人や体の不自由な人にどう対応するのか確認しておく必要 があると考え、地区の関係者により地域防災を考える話し合いを行いました。

■課題や今後の展望

2019年に地区住民と消防団で消火栓の使い方と実際の放水訓練を行う予定です。 災害が起こった時の状況によっては異なる対応が考えられ、地区内関係者での話し合いを重ね、自助・共助の協力体制をつくることが目標です。そのためには、日頃から 隣近所とのお付き合いも大切だと考えています。

🗣 👨 🖓 こんな工夫をしています! 🌻

学習会では、14枚の紙芝居形式の資料を作成し、図を示しながら分かりやすいように 説明しました。また、地区内で啓発資料「防災・避難所を確認しておこう」を住民に回 覧し、災害の際に慌てないように、避難所まで実際に歩いてみることなどを周知してい ます。

体験型防災訓練の実施 小型消火器等の整備

活動団体:光葉団地自治会

〇地 区 名: 東21区

〇構成員:住民342世帯(約700名)他切ンドハウス60世帯

■活動内容

住民の体験型防災訓練として、いなほ消防署桜東分署に協力をいただき、火災時の対応(小型消火器・消火栓操法)や、AED等を使用した救命方法の指導を受けています。定期的活動として、秋(10月~11月)に実施しています。

また、団地内には消火栓設備が7カ所、防火水槽が5カ所ありますが、防災強化のため、住民が取り扱える「小型消火器(40個)」及び「消火栓スタンドパイプ」を自治会で購入し、団地内に配備しています。配備した消火器等は、自治会役員が毎年点検を行い、必要に応じて更新しています。

■効果

訓練を毎年実施することで、初期消火で使用する「小型消火器」の取扱いを多くの人が体験しており、万が一の際に役立つと確信しています。消火栓訓練についても、実際はどの程度役立つかは不明ですが、無駄とは考えずに継続しています。

また、班長は毎年交代しますが、それにより多くの人が「消火器点検」に携わることになり、住民の防災意識が向上しています。

■活動のきっかけ

当団地は高齢者が多く、組織づくりができないことから消防団がありません。幸田地区の消防団に対応をお願いしていますが、訓練だけでも自分たちでできないかという考えから始まりました。

■課題や今後の展望

実際に放水を行う消火栓操法には危険も伴うことから、訓練内容の検討をする予定です。小型消火器操作については、多くの住民に体験いただく必要があると考えています。





訓練日程を市危機管理課に事前に報告し、賞味期限の近い非常食等をいただき、訓練参加者へ提供しています。小型消火器については、消火栓(中央通りに設置)から遠い居住区の宅地内に、所有者の承諾を得て集中的に配備しています。スタンドパイプの導入にあたっては、各メーカーの価格や品質等を調査しました。

地区集会施設の活性化

活動団体:新利根新宿区

〇地 区 名:新利根新宿区 〇構 成 員:新宿区217戸

■活動内容

地区集会施設(新宿共同利用施設)をたくさん利用いただき、住民の皆さんの暮らしの向上につながるように、住民が集まる年度末の総会で施設利用の資料を配布し、利用の呼びかけをしています。また、地区の交流拠点となるよう、施設の敷地に地区のお知らせなどを掲示するための掲示板を設置しています。

■効果

2018年4月1日~12月23日までの利用回数は68回(延べ705人)を数え、地区の集会・茶話会・同好会・輪投げ練習・子供会活動・ボランティア活動・パーティーなど、多くの住民の交流の場として様々な利用がされています。

掲示板設置後は、住民が立ち止まって目を通す様子が見られるようになり、掲示物が新しくなるのを楽しみにしている人もいるようです。

■活動のきっかけ

隣地にあった旧集会所を歴代区長有志や住民の皆さんの協力により解体し、その跡地を集会施設利用のための駐車場として整備したことがきっかけです。掲示板については、いろいろな情報を共有することにより、稲敷市全体や新利根新宿区内など、自分たちが住むまちに関心を持っていただき、人と人のつながりを密にしていきたいと考え設置しました。

■課題や今後の展望

施設の光熱水費が非常に高く区の支出が多いため、市の支援等があると助かります。 施設が人の集う場所になり、地域の交流が大きな輪になるのを願っています。

また、市回覧物は不要という方もいるため、情報を得て共有することから安全で安心な暮らしを手に入れることが出来るということを、住んでいる方たちに理解いただけるように取り組んでいきたいと考えています。

🗬 👨 🧣 こんな工夫をしています! 🌻



施設内や施設周辺の清掃等を心がけ、子どもから高齢者まで多様な活用が出来る多機能型文化交流施設を目指し、敷地内に地区で掲示板を設置するなど、人が集い利用したくなる施設づくりに努めています。掲示板には、地区内のお知らせや市回覧物で広く周知をしたいものを掲示しています。

親睦と美化活動

活動団体:時崎敬老会

○地区名:時崎地区○構成員:26名

■活動内容

時崎会館(地区集会施設)周辺の除草・ゴミ拾いや、花壇の植付・管理などを行い、環境美化に努めています。活動メンバーの親睦も深められるよう毎月1回以上実施しています。

■効果

地区住民が利用する時崎会館周辺の環境が保たれるとともに、敬老会のメンバーが 元気に顔を合わす機会となっています。

■活動のきっかけ

地域活動として昔から行っています。

■課題や今後の展望

無理をせず、ひとつひとつ出来ることから取り組んでいきたいと考えています。

₹ こんな工夫をしています!



花壇は、四季折々の草花の配置を考えて植え付けしています。また、適切な時期に除草することで、環境美化に努めています。活動は、皆が集まりやすいように、時崎会館で行われるシルバーリハビリ体操教室に合わせて実施しています。

新利根新宿区内の環境づくり 新宿公園の活性化

活動団体:新利根新宿区

〇地 区 名:新利根新宿区 〇構 成 員:新宿区217戸

■活動内容

地域の交通安全と防犯等のために、通りにはみ出した植木について、所有者に剪定の協力をお願いしています。剪定の許可を得て、区の役員や歴代区長有志により、草刈りや枝切りなどを手伝うこともあります。

また、新宿公園の管理(設備の管理や清掃等)を、区の役員等が行っています。

■効果

区内の各戸が地域の交通安全等を考え、剪定・伐採・草刈り・清掃などを快く行っていただいています。通りが明るく美しくなり、防犯効果もあると住民の皆さんに喜ばれています。また、各戸ともまめに植木の手入れをしてくれています。

公園では、年齢を問わず利用いただいているのを見かけます。他地区の方も子どもたちを連れて遊びに来ています。周囲に民家もあり、通りに面していることから、安心して遊ぶことが出来るそうです。

■活動のきっかけ

「荒れ放題になっている」、「歩行者や自動車が通りにくい」など、地区内で様々な困りごとがあったことがきっかけです。また、大人も子どもも楽しく暮らし、子育てしやすい環境づくりの一つとして公園の管理を行っています。

■課題や今後の展望

高齢化が進み、若者の手がほしい時期を迎えています。地区のことは地区で協力しあって、継続して取り組んでいきたいと考えています。公園に関しては、水飲み場を設置できたらよいと考えています。



💡 こんな工夫をしています! 흐 🧟



剪定等に協力いただけるよう、歩行者の身になって考えていただけるように、年1 回初夏に地区内で回覧等でお願いをしています。

また、みんなが楽しく利用できる公園にするためには、安全で心地よい環境づくりをすることだと考えて活動しています。

四箇区内の環境美化活動

活動団体:四箇区

〇地 区 名:四箇区 〇構 成 員:区内住民

■活動内容 坪毎に下記の活動を行っています。

【酒井坪・中台坪】2月・6月・10月の第1日曜日にコミュニティ消防センター 及び敷地を清掃しています。

【村 坪】毎月1回観音様の建物や敷地のほか、その周辺を清掃しています。

【来栖坪】市で行われる年2回の清掃作戦では除草が間に合わないため、さらにも う1回坪全体で除草作業を行っています。また、毎月第2日曜日の午前 中に、来栖坪老人会10人程度のメンバーにより、お墓や集会所、その 周辺などの清掃を行っています。

■効果

【村 坪】地区集会施設を兼ねていることから、皆で綺麗にしようという意識が芽生えています。

【来栖坪】地区内の安全な環境が保たれている。また、除草する道路には通学路も含まれており、子どもたちの安全にもつながっています。老人会で清掃を行っているお墓は、どこの墓地より綺麗であると評判が良いです。さらに、道路もいつでも安心して通れるとの評価を得ています。

■活動のきっかけ

【村 坪】以前は高齢者が行っていたが、参加者減少により、全戸で行うことになりました。

【来栖坪】地区内の安全のために、以前から継続して実施しています。

■課題や今後の展望

【村 坪】世帯戸数の減少が進み、今後も活動を維持できるか課題です。

【来栖坪】道路沿いの樹木が大きくなっており、枝の垂れ下がり等は対応できなくなってきています。老人会では、高齢の方にも参加いただいていますが、後に続く協力者がいない状況にあります。

🔘 👨🜄 こんな工夫をしています! 🌼



【村 坪】全世帯19軒を2班に分けて交代で実施しています。

【来栖坪】除草機を持っている人は持ち寄ってもらい、無い人はそのサポートをしてもらっています。各家庭から1名の参加をお願いしています。老人会では、無理の無いように任意の参加としています。

清水区内の草刈り・ゴミ拾い

活動団体:清水区

〇地区名:東20区(清水区) 〇構 成 員:清水区住民65世帯

■活動内容

地域の草刈りやゴミ拾いの活動を、年4回(朝7時から3~4時間)実施しています。

■効果

ゴミが落ちていない環境により、地域の安全・安心感が向上しています。また、活 動を通して、地区内で住民同士が顔を合わす機会が増えています。

■活動のきっかけ

川沿いや山道などの草やゴミが交通などの妨げとなることから、その処理をしたい と考えたことから始まりました。

■課題や今後の展望

年4回で約40時間の作業を行っていますが、作業時間が多いと感じています。草 などが伸びてこないような処理をするには多額の費用がかかってしまうため、市で対 策などがあると助かります。



◎ ◎ ፟፟፟ ▽ ▽ こんな工夫をしています! ◎ ◎ ▽ ◎



地区を3つのエリアに分けて、ローテーションで実施しています。

光葉団地内の美化活動 光葉団地内公園の管理

活動団体:光葉団地自治会

〇地 区 名: 東21区

〇構 成 員:住民342世帯(約700名)他 切ンドハウス60世帯

■活動内容

定期活動として、6月・10月の年2回、団地内全世帯による共有部分の清掃(除草・剪定・掃き掃除)を行っています。*日曜日の午前中約2時間程度。

また、団地内には中央公園・東小公園・西公園・西小公園の他、緑地が20カ所以上あります(市管理地)。中央公園と西公園については、市で年に3回程度除草していますが、他の公園及び緑地は当自治会で除草などを行っています(年5回程度 延べ100回以上)。中央公園については、植栽場所を住民の癒しのスペースに変えるため、植栽場所の使用について市と交渉し、自治会で花壇をつくり管理を行っています。

■効果

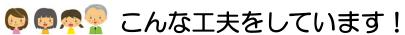
2010年に「住まいのまちなみコンクール」で受賞し、環境美化は住民の誇りとなっており、安全・安心感の向上と維持が図られています。活動を通して班員同士が顔を合わせ、近況を語り合う場ともなっており、清掃後に「青空班会議」が行われることもあります。また、住民が最も多く利用する中央公園の花壇は、公園のシンボルとなりつつあり、春には住民の目を癒しています。

■活動のきっかけ

環境美化が地域の安全に繋がるとの考えから、住民が集まる機会づくりとして定期的に行うことになりました。環境美化は自治会活動の大きな柱と考えています。

■課題や今後の展望

住民の高齢化が進み、参加者が減少傾向にあります。無理の無い範囲での活動を長く継続することが大切と考えています。公園管理も、ボランティアとして作業いただける方が少なくなりつつあり、いつまでこのスタイルで継続できるかが大きな課題となっています。外部依頼等で環境維持を想定するとかなりの費用が見込まれるため、市の支援なども不可欠になってくると思われます。また、花壇の管理も、花の費用などの補助があると助かります。





高齢者が増加していますが、全員に声をかけ、交流を深められるよう配慮しています。 皆が集まる機会を利用して、班員同士の交流の場としても活用しています。公園管理は ボランティア的に行っていますが、その消耗品や燃料は自治会で全て支給しています。 定額でありますが、協力者への謝礼等も自治会の経費で賄っています。

地域の環境保全活動

活動団体:

〇活動組織:市内47組織(H31.1月現在)

〇構 成 員:農業者及び地域住民・地域団体等で構成

■活動内容

多面的機能支払交付金を活用し、市内47組織により、農地法面の草刈りや水路の泥上げなど、市内広い範囲で地域資源の保全活動等が行われています。

多面的機能支払交付金による活動組織等については、市ホームページをご覧ください。 http://www.city.inashiki.lg.jp/page/page003740.html